

建築基準法第12条第5項に基づく(工事監理・工事状況)報告書  
 工作物

完了検査  
 ○○年○○月○○日

横浜市建築主事

下記の申請に係る工作物等は建築基準関係規定に適合して施工され、構造上安全であることを確認しました。

建築確認済証番号	○○年○○月○○日 第○○確認(更)建築○○○号
築造主氏名	○○○
築造場所	区○○ 町○○ 丁目123-1

工事監理者がいる場合は工事監理者が報告を行ってください。

上記、工作物の(工事監理・工事状況)に係わる結果を次のとおり報告します。

報告者	<input checked="" type="checkbox"/> 工事監理者	住所	横浜市○○区○○町123-2
	<input type="checkbox"/> 工事施工者	氏名	○○○
	<input type="checkbox"/>		

報告前に軽微な変更届等の手続きをされている場合はチェックをいれてください。

確認に要した図書と照合した結果、変更は ありません。  
ありますので、別途必要な手続きをしました。

鉄骨部分

確認項目	内容		照合方法(※1)	照合結果(※2)
1 工作物全体	(1)	工作物の形状	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
2 部材の配置	(1)	工作物の建て入れ精度	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2)	柱、大梁、小梁の配置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3)	垂直、水平ブレースの配置	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
3 部材の仕様	(1)	鋼材、ボルトの材質、形状、寸法	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2)	ボルトの縁端距離の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3)	溶接接合部 ①突合せ溶接の位置、状況	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(4)	②ダイアフラムとフランジの位置、状態	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(5)	③スカーフ、エンドダブ、裏あて金の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(6)	④外観検査	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(7)	⑤内部欠陥等の検査結果	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(8)	柱脚の施工状況 ①ベースプレート寸法	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(9)	②アンカーボルトの径、長さ、位置、二重ナット	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(10)	③ベースプレート下モルタル充填	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(11)	④露出型固定柱脚のチェックシート	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(12)	高力ボルト接合部 ①ハイテンションボルトの径、本数、添え板	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	②ピンールの破断(トルシア型)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
	③マーキングのずれ確認(全ての高力ボルト)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
	④高力六角ボルトの締付け(JIS型)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
	⑤摩擦面の処理(方法プラスト処理)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
	ブレースの接合部、たわみ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	
	さび止め塗装	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	

建築基準法第12条第5項に基づく(工事監理・工事状況)報告書-鉄骨造-確認事項16を参照

基礎部分

確認事項	内容		照合方法(※1)	照合結果(※2)
4 地耐力(令38)	(1)	設計図書通りの地耐力が得られたか 確認方法(SWS試験)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
5 基礎種別(令38)	(1)	基礎種別の確認(連続、べた、独立、くい)	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
6 部材の配置	(1)	基礎の配置の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2)	耐圧盤の配置の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(3)	大梁、小梁、フーチングの配置の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
7 基礎の確認	(1)	各部材の材質、形状、寸法の確認	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
	(2)	連続(布)基礎 ①主筋、あばら筋等の径及び間隔	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
		②ベース筋、あばら筋のかぶり厚さ	a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>
③偏心基礎のベース筋、軸筋の定着		a・b・c・d	<input checked="" type="checkbox"/>	

	(3)	べた基礎	①耐圧スラブ筋の径、間隔、主筋方向、 定着及びかぶり厚さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			②重ね継手の位置と長さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
	(4)	独立基礎	①ベース筋、はかま筋の径、間隔、 本数及びかぶり厚さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			②継手の位置、形状の確認	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			③偏心基礎のベース筋の定着方法	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
	(5)	基礎地中梁	①主筋、あばら筋、副筋の径、間隔 本数及びかぶり厚さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			②継手の位置、形状の確認	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			③主筋の定着、のみこみ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			④中つり筋の位置	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			⑤ハンチ部分のあばら筋補強	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			⑥貫通孔の位置、補強方法	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
	(6)	柱脚部	①柱主筋の径、本数及びかぶり厚さ	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			②フーチングへののみこみ、定着	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			③第一帯筋(地中ばり天端)の位置と 補強筋	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>
			④鉄骨造のアンカー筋の設置状況	a・b・c・d	<input type="checkbox"/>

設計図書の内容について設計者に確認した事項等

なし。

検査対応者(代表者1名)の検査資格番号を記入。

検査会社名及び検査対応者名(代表者1名)で可)を記入。

コンクリートの四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等が設計通り  
 圧接・溶接部の内部欠陥・強度検査の結果が設計通り

検査者: (株)横浜〇〇建設  
 資格: 〇〇〇〇 検査者: (株)横浜〇〇検査  
 横浜 太郎

《注意事項》

- (※1) 欄 : 照合方法を現場でチェックし、a:目視、b:簡易な計測器(スケール等)、c:動作確認、d:その他を○で囲んでください。「d:その他」は、a~cの照合方法をとれないため、報告書の提出等によるものです。下記照合事項に具体的に記載ください。(該当しない項目は記入しないでください)
- (※2) 欄 : 照合結果により適合している場合は口内にレ点を記載してください。

検査時は、以下の試験成績書、状況写真等を準備してください。

配置・高さ	検尺写真
地盤確認	土質の種類
杭施工状況	杭施工業者の施工状況・結果報告書
基礎配筋状況	主筋の配置、かぶり厚さ等
四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等	試験を行った者、試験等の結果
鉄骨柱脚施工状況	ベースプレート、アンカーボルトの施工写真等
鉄骨組立状況	鉄骨の加工、溶接、ボルト締付け等の施工写真
鋼材(鉄骨)の溶接部の検査	検査を行った者の氏名及び資格並びに当該検査の結果
看板	不燃材料の確認できる資料(出荷証明書の写し等)(法66 防火地域の場合)

照合事項(※1)

項目番号	照合事項
3-(1)	ミルシート等により照合。
3-(7)	UT検査結果により確認。
3-(11)	チェックシートより確認
3-(16)	すべり耐力試験により確認